

- ① 仕様書 5. 動画作成機器、インターネット接続環境について「動画作成機器は参加者持参としてもよい。」と記載がありますが今回動画作成も親子で行わないといけないということでしょうか？

＜回答＞動画作成は必須ではございません。内容を検討する際、委託者と受注者で詳細を決定していきたいと考えております。

- ② 仕様書 項目5「動画作成機器、インターネット接続環境」において参加者が持参可能として「動画作成機器」に特化して記載されている理由は何かあるのでしょうか？

＜回答＞特に意図はございません。内容を検討する際、委託者と受注者で詳細を決定していきたいと考えております。

- ③ 上記に関連して、プログラミング体験を行うに際してはPCやスマホ等の端末が必要になりますが、それらは参加者に持参してもらうことで対応は可能でしょうか？あるいは利用端末は受注者が用意することになるのでしょうか？

＜回答＞本事業の趣旨は「安全なネット活用の実践を目指すこと」「親子で学び、体験することで家族の絆を深めること」です。SNSの中には、それぞれ13歳を基準に使用条件やアップロードの制限がありますので、小学生が運用するためには、保護者の許可や保護者のアカウントが必要になるかと思います。そのあたりの事情も考慮し、原則として保護者の責任の下、各参加者が持参したものを使用していただくのがよいかと思います。体験内容にもよりますが、貸し出し用が数台あると、持参した機器にトラブルや不具合があった際にも限られた時間内において体験がスムーズに進行し、親子が充実感をもって体験を終えることができると考えます。

- ④ 募集に関しては、参加者から受注者に直接申し込む形式になるのでしょうか？

＜回答＞参加募集に関わる業務は受注者が行い、参加者が直接受注者に申し込む形式とします。申込方法につきましては特に指定はございません。

- ⑤ 開催時期に関してですが、去年は夏休み期間と思われる8月に実施されていました。今回は9、10月の土日祝となっております。理由があればご教示のほどお願い致します。

＜回答＞R5は11月に県内3会場にて開催し、定員45組のところ計50組の参加希望がありました（1会場のみ20組入ることができる会場を用意）。R6は8月に県内4会場にて開催し、定員80組のところ計31組の参加希望がありました（魚津会場は台風接近のため10月に延期）。以上から、夏休み中の開催よりも、学期中のほうが参加しやすいと判断し、R7は9・10月の設定としました。

- ⑥ 広報に関して、富山県下の小学校での配布、あるいはポスターの掲示は可能でしょうか？

＜回答＞参加募集に関わる業務は受注者で行います。したがってデータ作成及び印刷は受注者となります。各小学校への送付は委託者が行います。ポスターの配付も可能です（掲示は各学校判断となります）。他にも、県庁ホームページやX（旧ツイッター）、LINEでの広報活動も可能です。